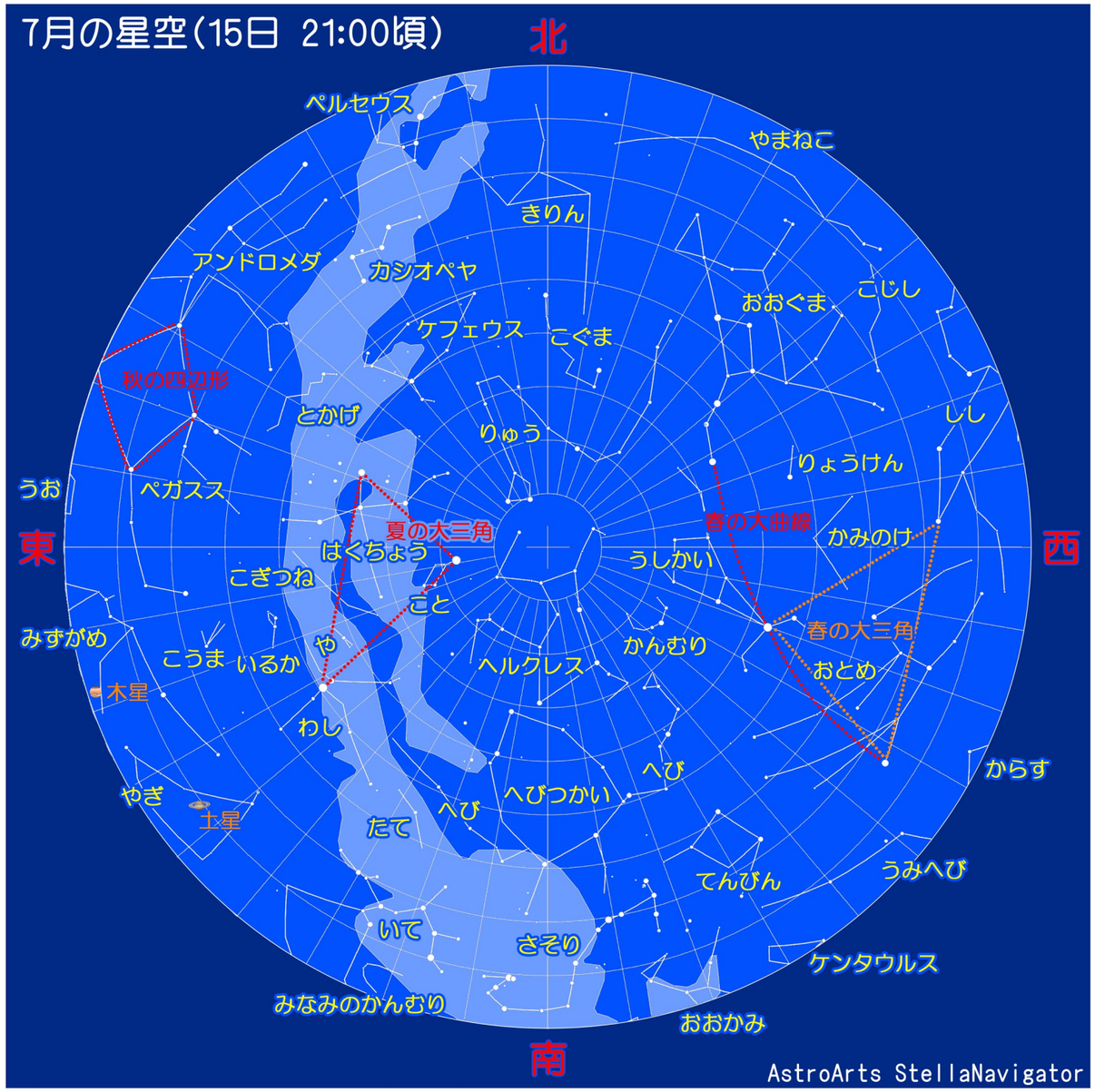
銀河の森天文台
2021年7月みどころ天体情報



月

		出	没
2日	下弦	23:43	11:44
10日	新月	03:28	19:38
17日	上弦	11:21	23:03
24日	満月	19:27	03:35
31日	下弦	22:28	11:37

天文台から月を見ることができるのは14～25日頃、望遠鏡での見頃は上弦前後です。

距離：約38万km

土星

今年も土星の見える時期がやってきました。りくり望遠鏡で、見事な環を持った土星の姿を楽しみましょう。

土星の高度が高くなる、閉館近くの時間がおすすめです。

太陽からの距離：約14億3000万km

M13（球状星団）

ヘルクレス座に位置する球状星団です。北天で最も明るい球状星団で、位置さえ知っていれば双眼鏡でも簡単に見つけることができます。望遠鏡では、中心部まで星が密集した、見事な姿を観察することができます。

距離：約2万5100光年

M57（惑星状星雲）

こと座に位置する惑星状星雲で、リング状星雲、ドーナツ星雲などと呼ばれるように環の形に見える星雲です。

これは、恒星が一生を終えようとするときに放出したガスが光っているものです。

距離：約2600光年

M11（散開星団）

たて座の天の川が濃くなっている部分（スモール・スター・クラウド）の中に位置する、密集度の高い散開星団です。

望遠鏡では、視野いっぱいに星が散らばっている様子を観察することができます。

距離：約5610光年

NGC6543（惑星状星雲）

りゅう座に位置する惑星状星雲でキャッツアイ星雲と呼ばれています。

非常に複雑な構造をしている星雲で、望遠鏡でその構造の一部を見ることができます。

距離：約3600光年

アルビレオ（重星）

はくちょう座のくちばしの部分に位置し、黄色と青色の色の対比がとても美しい二重星です。

宮沢賢治は、この星をトパーズとサファイアと表現したほどです。

距離：約434光年

ちょっとマニア

・M56（球状星団）

こと座に位置する球状星団です。すぐ近くに有名なM57（惑星状星雲）があることや、同じ時期に北天最大の球状星団M13が見えることから、つい見ることを忘れられてしまう天体です。

距離：約3万2900光年

その他おすすめ

- M3（球状星団）
- M27（惑星状星雲）
- M71（球状星団）
- M92（球状星団）
- NGC6826（惑星状星雲）
- ベガ（恒星）
- ダブルダブルスター（重星）

今月のイチオシ！

☆M10、M12（球状星団）

どちらもへびつかい座に位置する球状星団で、７倍の双眼鏡ではふたつの球状星団を同じ視野に見ることが出来ます。この二つの球状星団は実際の距離も近く、まさにお隣さんどうしの球状星団と言えます。

M10は密集度が高い球状星団であるのに対し、M12は密集度が低く、星がまばらな球状星団で、ふたつを見比べると面白いでしょう。

距離：M10 約1万4300光年、M12 約1万6000光年

M10　M12

7・8月の銀河の森天文台カレンダー

7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

開館時間

14:00～22:30
（4月～9月）

13:00～21:30
（10月～3月）

休館日